



左：堀江徳司梅園村長

右：深田喜一郎旧越生町長

越生浪漫 No.192

旧越生町・梅園村
合併70周年

町村合併に至るまで

昭和28年（1953）、町村合併促進法が施行され全国的に合併の気運が高まる中、当地方では翌年4月23日、二町二村（越生町、毛呂山町、梅園村、川角村）の議会議長、副議長、町村長、助役及び学識経験者で構成する「越生行

合併の理由

「越生町及び梅園村は、総人口一〇、〇六一人、総面積四一、〇〇平方キロメートルを有し、越生町は南東に梅園村は西に隣接する両町村の中央を西端黒山三滝、水源より越辺川は東に流れ、これに沿って縣道秩父越生線が貫通する。地勢は南東に坦々たる平野が開け西北は秩父山系のふところに抱かれ鬱蒼たる森林地帯であり楕円を形成する。爾来越生町は近隣町村の生活、経済、教育文化の中心地として発展し、道路網は、越

生市街地を中心として、縣道川越越生線、秩父越生線、飯能越生線、小川越生線、松山越生線の各線は放射状に建設せられ、亦町村相互は秩父越生線の貫通道路に東武バスは西に運り北に行き、住民生活には極めて便であり、鉄道は八高線が市街地を通過し南は八王子に北は高崎に通し、亦越生駅を終点とする越生線は坂戸を経て、川越、東京に直結せられ、交通網は都市的に極めて至便である。

従って日常の生活経済圏を形成する一町一村の団結によって広域行政体としての行政単位と生活経済圏の一致によって、より効率的な行政が可能となり、強力なる行財政力の確保によって、土地改良事業の実施による多角的農業、経営の振興と林業の合理的経営と林道の開発により林業の振興と、商工業振興施策実施、工場誘致を図る等、農業地帯、商工業地帯の均衡的施策により産業の面的隆盛を期して俟つべきものがあり、堅実なる文化の町の樹立を目的として、教育、文化、道路、衛生及び社会福祉諸施



梅園小学校

12月7日（土）に校内持久走大会が開催されました。この日のために練習を重ね、準備をしてきました。今年度も駿河台大学駅伝部の大学生にも協力をいただき、こども達は、たくさんの声援を受けながら、最後まであきらめず、力いっぱい走り切ることができました。



越生中学校

12月16日（月）～18日（水）の3日間、1年生が社会体験チャレンジ（職場体験）を地域の皆様のご協力により、実施することができました。今年度は、23事業所の皆さまにご協力いただき、「働くこと」について体験的に学びました。



おごせこひろば

町内の小中学校や町の行事等に参加するこどもたちを写真で紹介するコーナーです。

アウトドア部

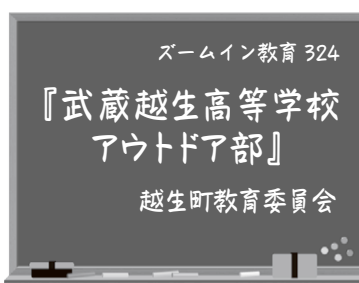
本校アウトドア部は、「地球というフィールドで全力で学び、全力で遊び、アウトドアを通じて地域・社会に貢献する」ことを目標に、総勢45名の部員とともに、地域に根差した様々な活動を行っています。本年は、アウトドア雑誌・ガルビィでの企画や、日本オートキャンプ協会でのメールマガジンの記事寄稿、各種オ



おっぺ川灯籠祭りにて出展した際の写真



全国大会優勝した際の表彰写真



ズームイン教育 324

『武蔵越生高等学校
アウトドア部』

越生町教育委員会

アウトキャンプ大会への参加やボランティア活動など、幅広く活動をしています。夏には、おっぺ川灯籠祭りにも参加しました。みんなで楽しくアウトドアしましょう！

弓道部

現在1年生14名、2年生13名で活動しています。活動日は週5日としています。大会前は練習試合などが入る場合があります。今年度はインターハイ出場、関東大会出場など上位大会に出場することが出来ました。また、昨年度は全国大会で優勝をすることができました。本校の弓道部は全員初心者から始めます。顧問、先輩に教わり上達するので、高校で新しい部活を始めたいと思っている方に最適な部活です。

設の均一拡充に努め以って住民の福祉を増進し、地方自治本旨の充分なる実現を図らんとする。」「越生町設置申請書」より）

新町名選定の理由

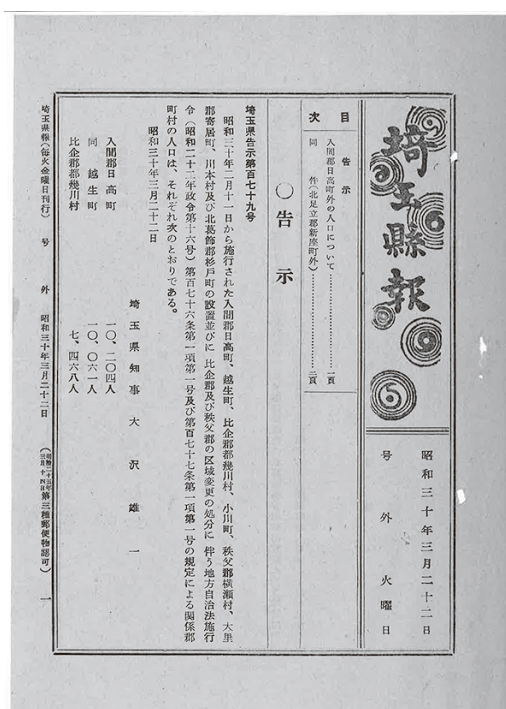
「新町名の選定は重要問題として関係町村の議会、執行部、各種団体代表及学識経験者を以て組織する、越生町梅園村合併促進協議会の協議の議題として、委員九十六名から各々活発な意見の開陳があり、町名決定は、唯一の重要問題であり、これが決定の良否は今後の発展に及ぼす影響と、町民融合一致を図る為にも軽々しく定めるべきものではないと云う論理を重んじ、

暫定的に両町村に由緒深き越生町と定めた。

然して新町名は単に暫定のものであるので、出来得る限り早くの期間に新町住民全般の応募による中より審査の上定める。」「越生町設置申請書」より）

（参考）昭和30年2月11日に発足した県内新町村の人口

日高町	10,204人
越生町	10,061人
都幾川村	7,468人
小川町	2,527人
横瀬村	7,196人
寄居町	2,685人
川本村	10,016人
杉戸町	13,430人



「埼玉縣報」(昭和30年3月22日号外)